

第13回中国四国男女共同参画シンポジウム
多様なキャリア志向をめざして
—誰もが活躍できる社会を考える <開催報告>

日時 : 2022年11月30日(水) 14:00~16:45
会場 : オンライン (ZOOM ウェビナー)
参加申込者数: 90名

本シンポジウムは、中国・四国地区の10国立大学が連携して毎年開催しているもので、本年は、本学が当番校となって実施しました。

まず藤本智子(本学ダイバーシティ推進担当)理事から開会の挨拶が述べられ、基調講演では、東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構 副機構長・教授 横山広美先生に「理系に女性はなぜ少ないのか —女子学生の理系選択と社会的要因」をテーマとして、先生のご研究をベースにお話をいただきました。

続くパネルディスカッションでは、中国・四国地区の10大学の方々にご登壇をいただき、①女子中高生へのキャリア支援 —理系分野を中心として、②女子学生支援 —研究者へのキャリアを拓くには、③多様なキャリア志向をめざして —女性研究者支援の鍵 の3つのテーマで、各大学から取組事例の発表後、意見交換が行いました。

参加者のアンケートには、「横山先生の研究データを交えての講演に学びが深まった」「各大学の多様な取組を知ることができて非常に参考になった」といった声が寄せられました。

なお、本シンポジウムに先立って開催された中国・四国地区男女共同参画推進連携会議では、男女共同参画に関する研修体制、次世代育成のための女子中高生に向けた取り組みなどの幅広いテーマで情報交換を行いました。



横山広美氏の基調講演